平成27年度第1回長期計画審議会(H28.2.3)_**資料3**

の市民意識調査について

市民意識語

調査の方法

- 1 調查地域 • 市内全域
- 2・調査対象・・・市内在住15歳以上の市民3,500人
- 3 · 抽出方法 · · · 住民基本台帳より 無作為抽出
- 4・調査方法・・・郵送による配布、回収
- 5 調查期間 • 平成27年6月

1. 調査票送付数 • • • 3,500票

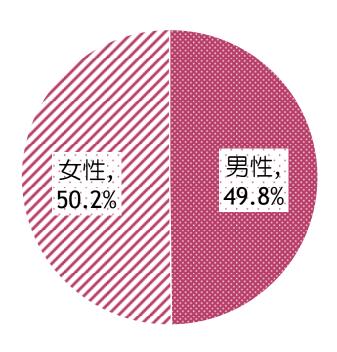
2. 回収数 • • • • 1,348票

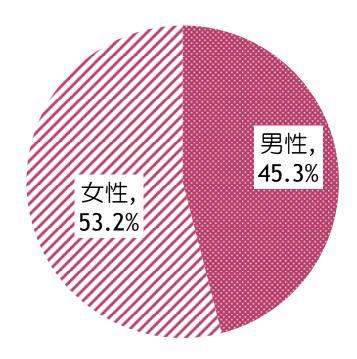
3. 回収率 • • • • 38.5%

住民基本合長と回収票の比較男女の比較

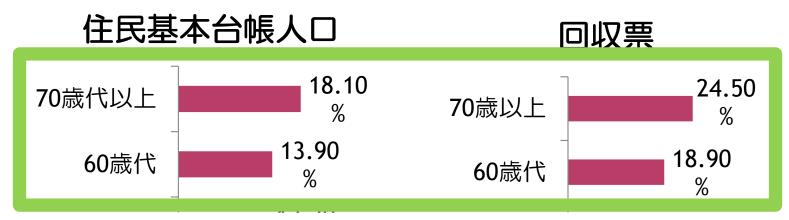
住民基本台帳人口

回収票





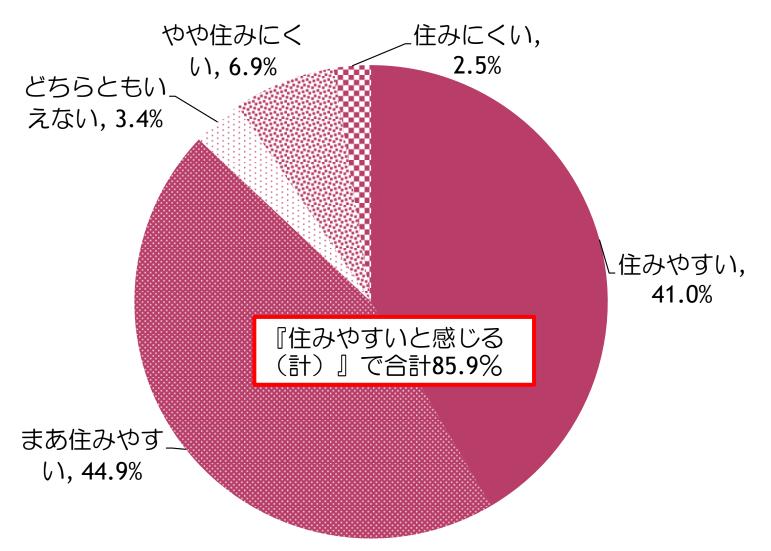
住民基本台帳と回収票の比較年齢の比較



住民基本台帳では 60歳以上で合計32.0% 回収票では 60歳以上で合計43.4%

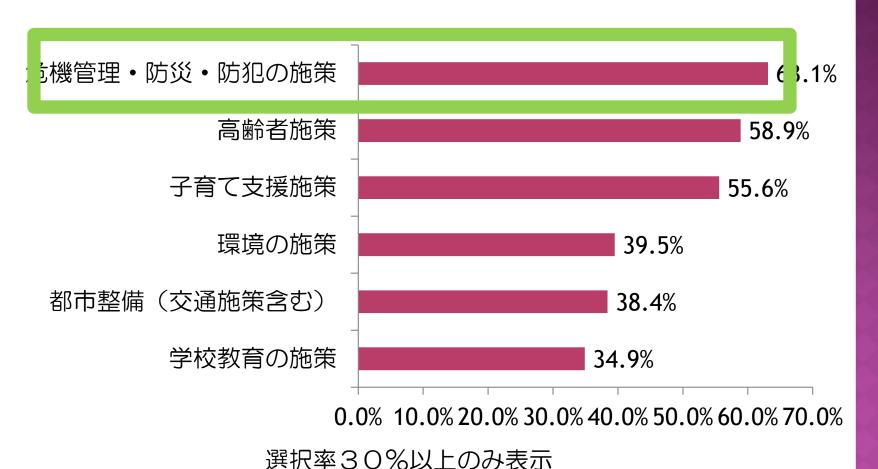
問2・住みやすいと感じますか。

1つだけに〇

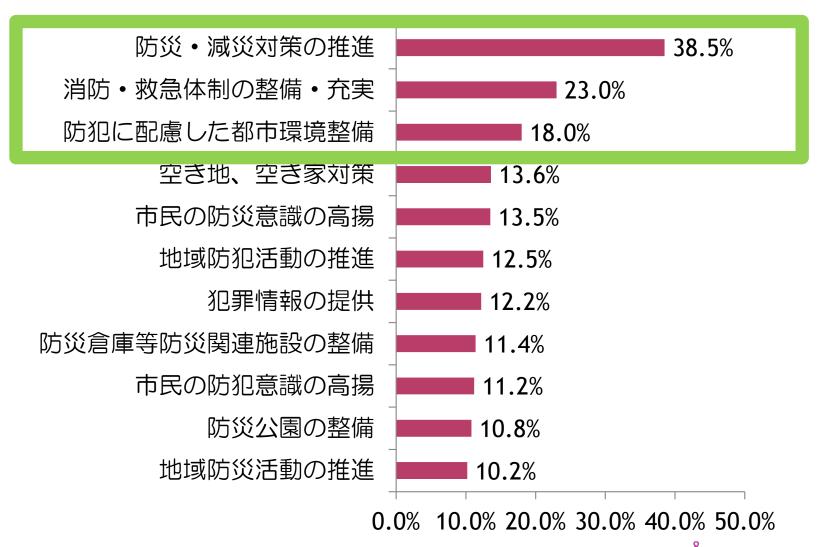


市政全般について

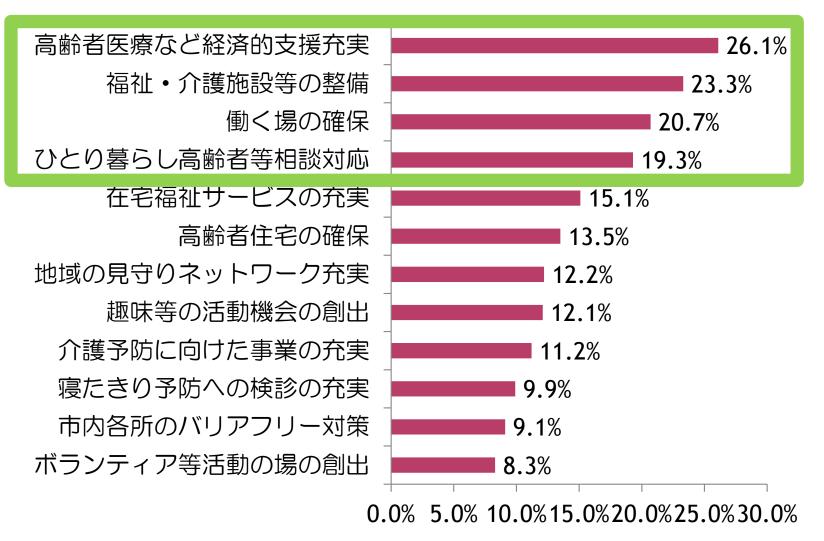
問10・まちづくりの取組として特に重要だと思うものは何ですか。 Oは5つまで



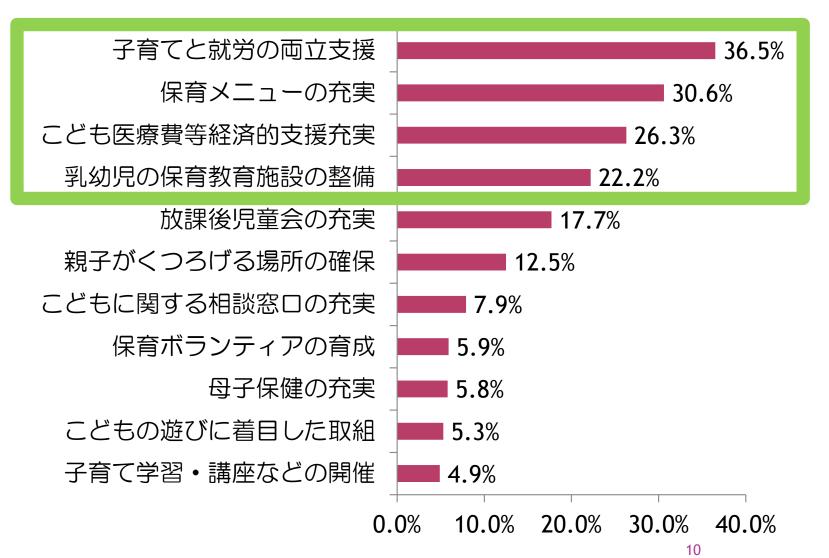
問16. 危機管理・防災・防犯の施策として特に取り組むべきだと思うものは何ですか。 Od2つまで



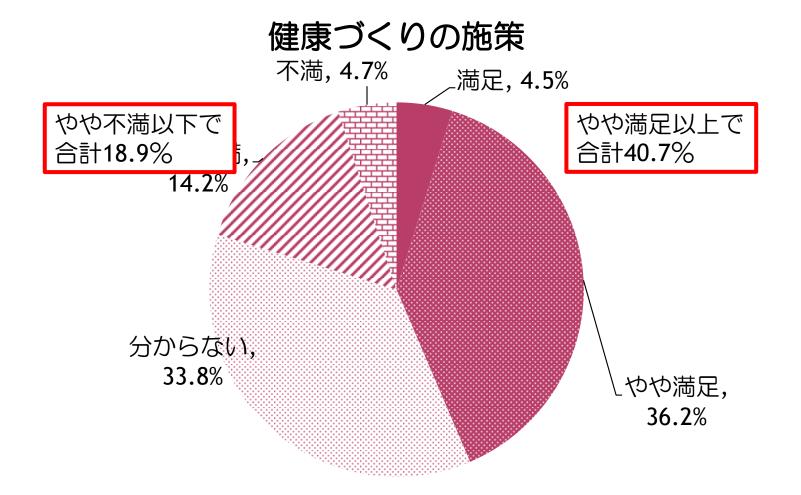
問12. 高齢者施策として 特に取り組むべきだと思うものは何ですか。 Oは2つまで



問19. 子育て支援施策として 特に取り組むべきだと思うものは何ですか。 Oは2つまで

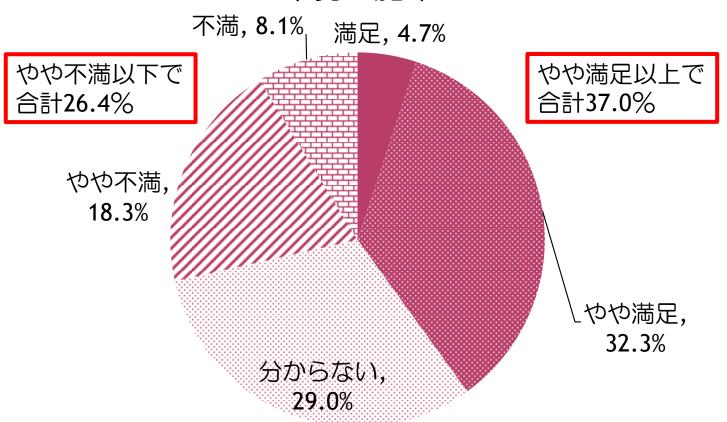


問23・各施策について どのようにお感じですか。 ^{各施策それぞれ1つずつにO}



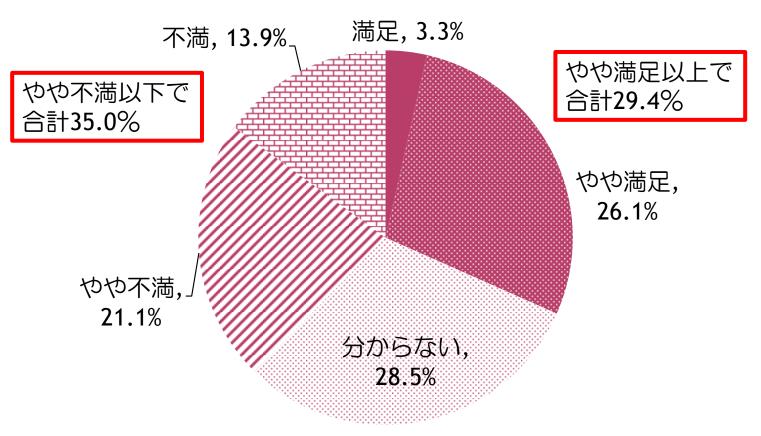
問23・各施策について どのようにお感じですか。 ^{各施策それぞれ1つずつにO}

環境の施策

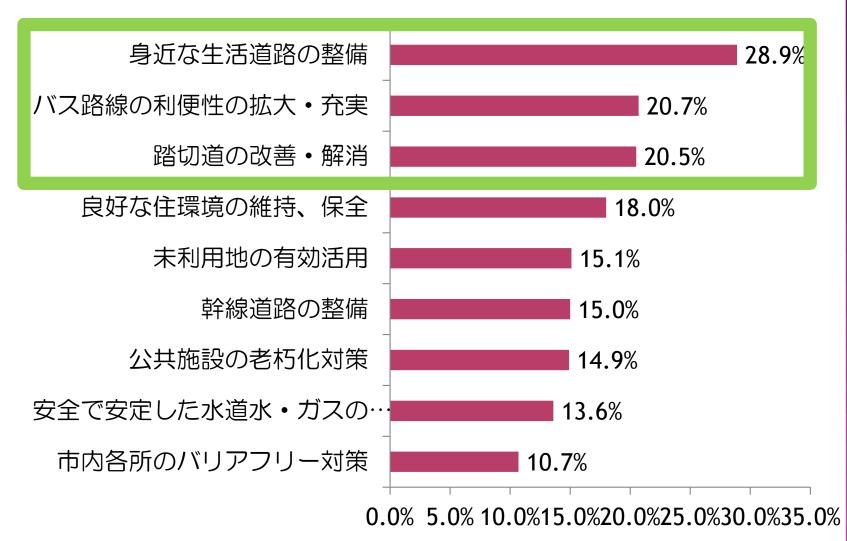


問23・各施策について どのようにお感じですか。 ^{各施策それぞれ1つずつにO}

都市整備の施策

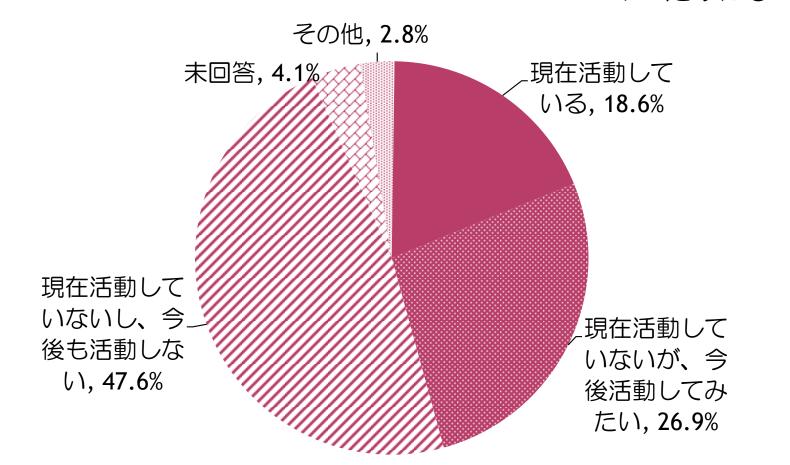


問19. 都市整備の施策として 特に取り組むべきだと思うものは何ですか。 Oは2つまで



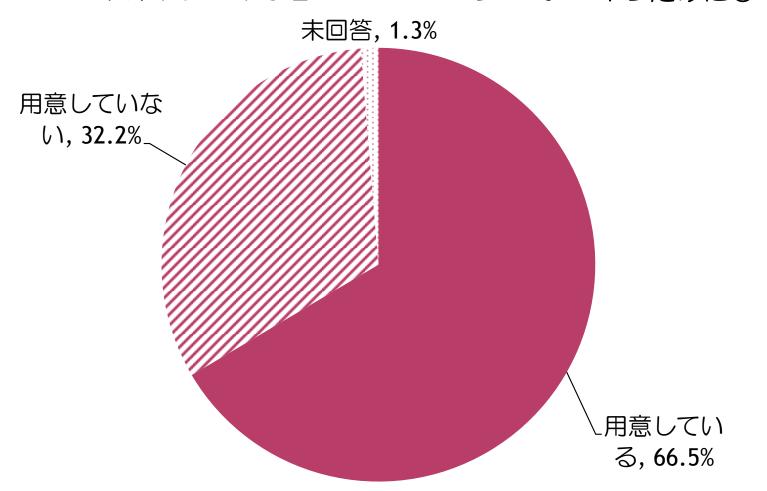
協働型社会の在り方について

問24. あなたは現在、仕事や家庭以外で何か 活動していますか。 1つだけに〇



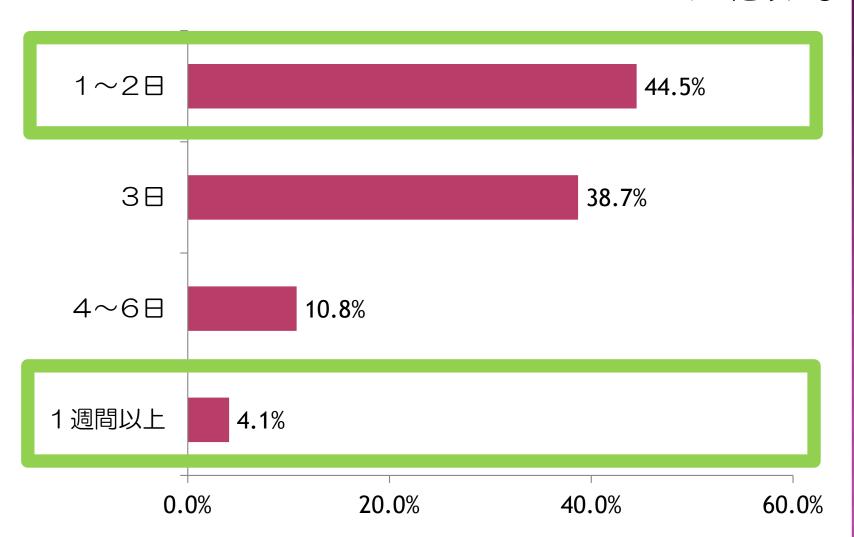
災害対策について

問26. 災害時に備えて非常用の食糧、 飲料水を用意していますか。 1つだけに〇



問27. 災害時に備えて非常用の食糧を用意している方に伺います。何日分を用意していますか。

1つだけに〇



公共施設再生について

問30. 市が検討している下記方策について、あなたはどう思いますか。(実施すべき上位6位)

利用していない公共財産の 売却・賃貸

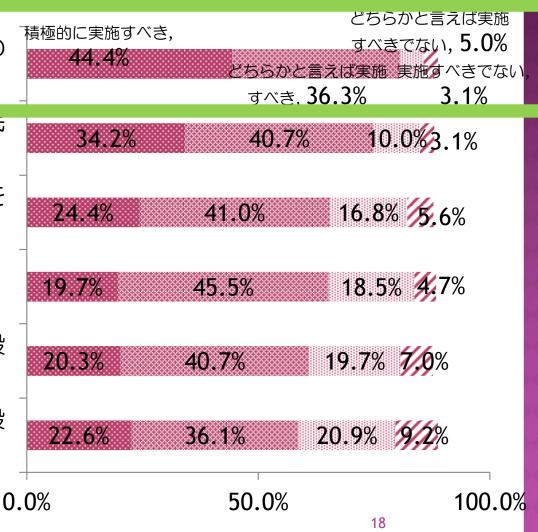
施設の建合や連宮官埋に氏 間の力を活用

近隣自治体と共同で施設を建設・運営

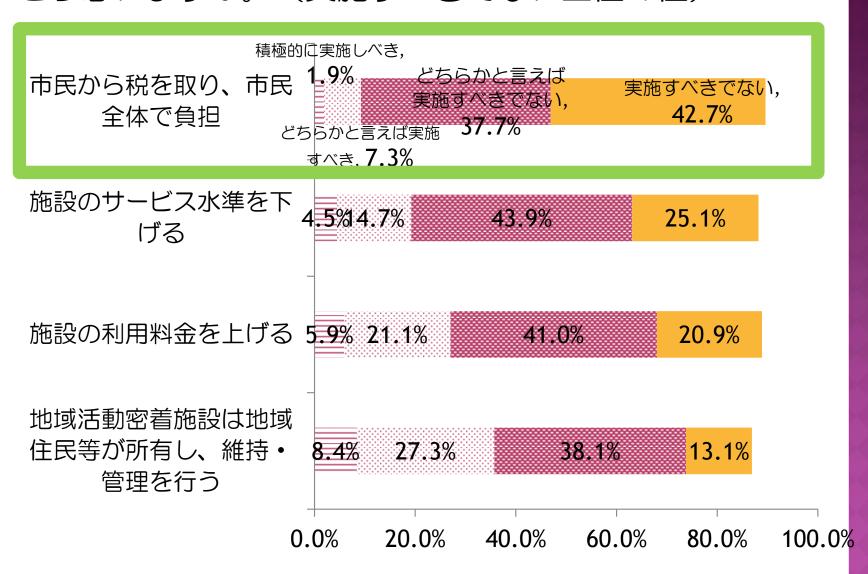
施設の長寿命化をはかり、 しばらく建替えない

市施設を減らし、民間施設利用料を市が助成

施設数を減らし、1つの施設をみんなで使う

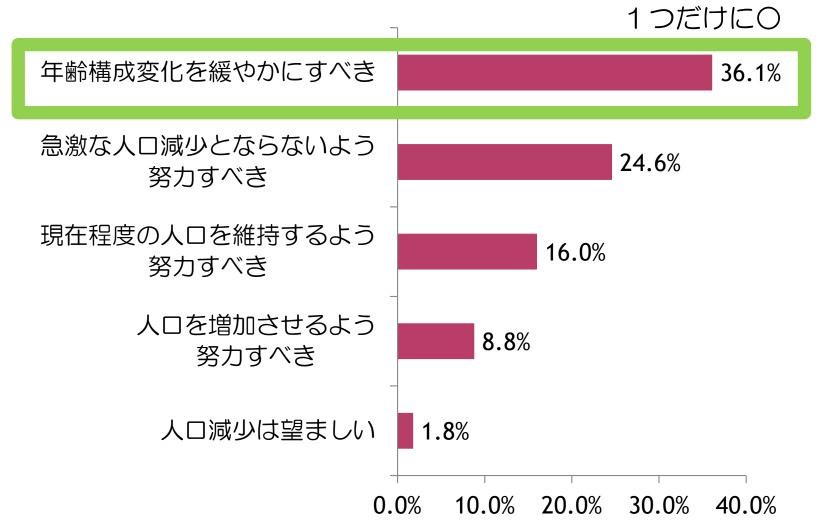


問30. 市が検討している下記方策について、あなたは どう思いますか。(実施すべきでない上位4位)

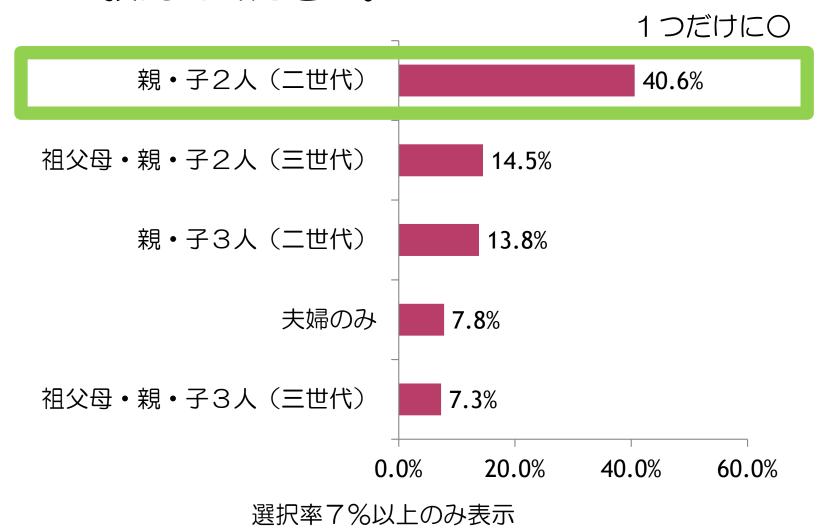


人口減少・少子高齢化について

問4. 本市の人口(数年後に減少に転じる見込み)が 減少していくことについてどう思いますか。

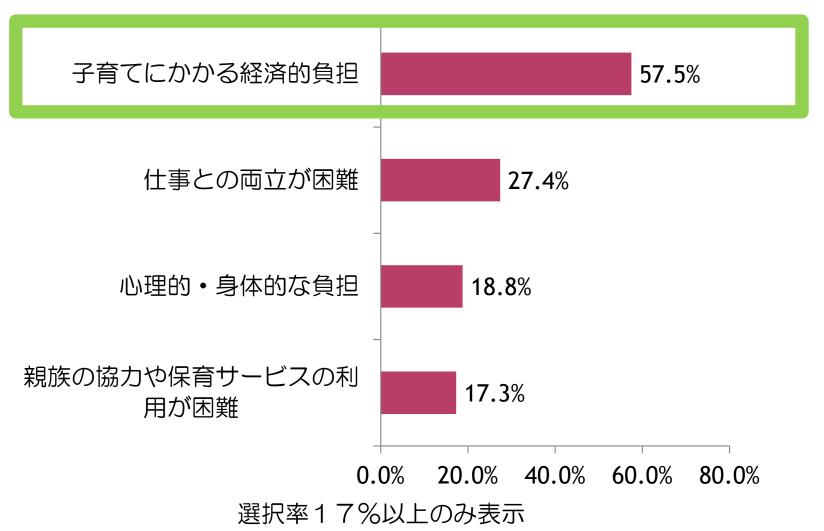


問5. あなたの思う理想の家族構成を 教えてください。



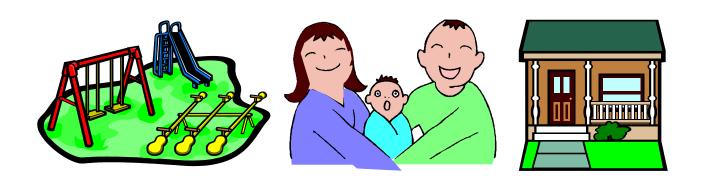
問6. こどもを持つことについて、 不安もしくは懸念することは何ですか。

Oは3つまで





住みやすいと感じる市民は8割半ば



市民は

危機管理・防災・防犯の施策 高齢者施策 子育て支援施策

を重要と捉えている。







それらは本市の まちづくりの方向性と

一致している

◆災害時の食糧・飲料水の備えは 「用意している」市民は6割半ば 「3日以内」が8割強

◆公共施設再生に関して、市が 実施すべき方策で最も多いものは 「利用していない公共財産の 売却・賃貸」で8割強

- ◆将来の人口減少については、
 - 年齢構成変化を緩やかにすべき
 - ・ 急激な人口減少にならない よう努力すべき
- ◆理想の家族構成について、 6割強が親・子二世代を希望も こどもを持つことについて、 6割弱が子育てにかかる 経済的負担に不安・懸念を抱く

市民の皆様と手を携え、

「未来のために ~みんなが やさしさでつながるまち~ 習志野」

の実現を目指してまいります。

